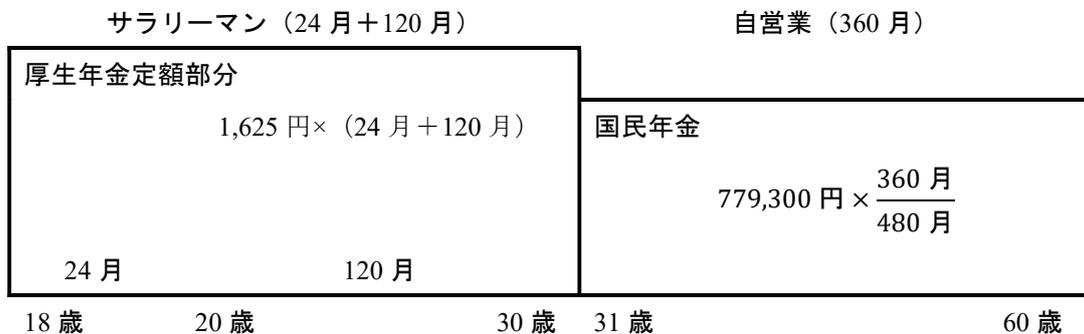


経過的加算 見せかけの改正（何も変わらない定額部分）

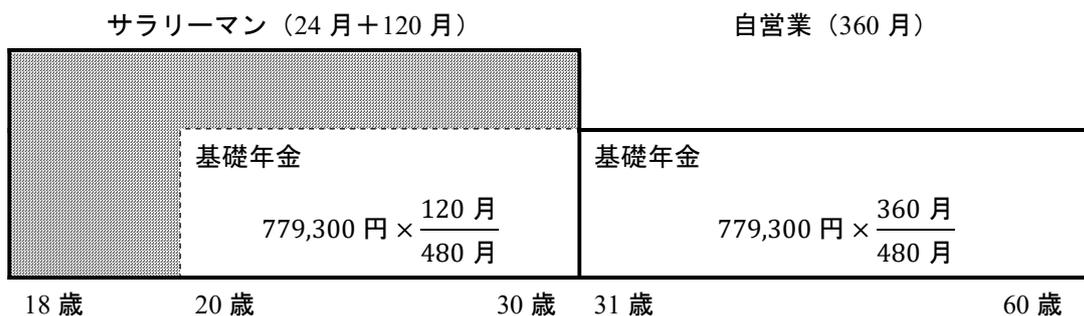
パターン1 18歳で会社に就職（厚生年金加入）、31歳で脱サラ

昔は・・・



$$\text{定額部分} = \text{厚生年金定額部分 } 1,625 \text{ 円} \times (24 \text{ 月} + 120 \text{ 月}) + \text{国民年金 } 779,300 \text{ 円} \times \frac{360 \text{ 月}}{480 \text{ 月}}$$

今は・・・



図中の斜線部分が経過的加算という名称になっただけ

$$1,625 \text{ 円} \times (24 \text{ 月} + 120 \text{ 月}) = \text{経過的加算(斜線部分)} + 779,300 \text{ 円} \times \frac{120 \text{ 月}}{480 \text{ 月}}$$

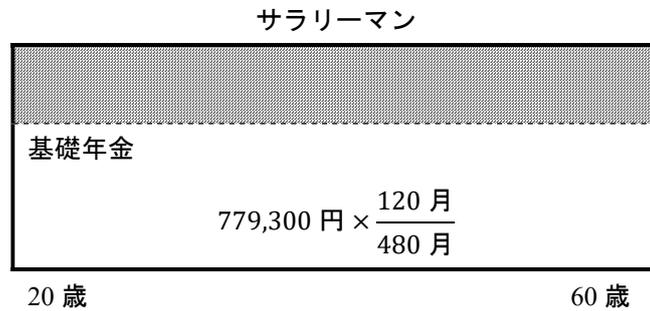
$$\therefore \text{経過的加算(斜線部分)} = 1,625 \text{ 円} \times (24 \text{ 月} + 120 \text{ 月}) - 779,300 \text{ 円} \times \frac{120 \text{ 月}}{480 \text{ 月}}$$

$$\text{定額部分} = \text{経過的加算} \left\{ 1,625 \text{ 円} \times (24 \text{ 月} + 120 \text{ 月}) - 779,300 \text{ 円} \times \frac{120 \text{ 月}}{480 \text{ 月}} \right\}$$

$$+ \text{基礎年金} \left\{ 779,300 \text{ 円} \times \frac{120 \text{ 月}}{480 \text{ 月}} + 779,300 \text{ 円} \times \frac{360 \text{ 月}}{480 \text{ 月}} \right\}$$

パターン2 20歳で会社に就職（厚生年金加入）、60歳で定年退職

一番、易しいパターン。問題文の月数をそのまま計算式に当てはめるだけ。
3級レベル、もしくは2級レベルで易しい出題。

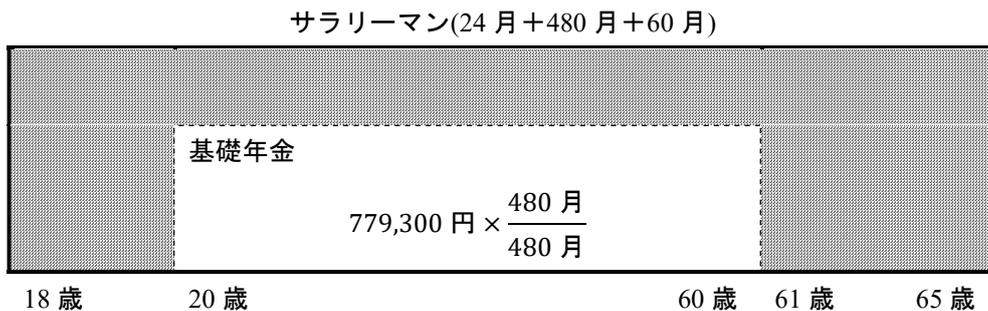


経過的加算(斜線部分) = $1,625 \text{ 円} \times 480 \text{ 月} - 779,300 \text{ 円} \times \frac{480 \text{ 月}}{480 \text{ 月}} = 700 \text{ 円}$ (円未満四捨五入)

老齢基礎年金 = $779,300 \text{ 円} \times \frac{480 \text{ 月}}{480 \text{ 月}} = 779,300 \text{ 円}$ (円未満四捨五入)

パターン3 18歳で会社に就職（厚生年金加入）、65歳で定年退職

18歳から65歳まで564月(=24月+480月+60月)勤めると、定額部分の上限月数480月に達して「期間の切り捨てが発生」する、損をするケース。



経過的加算(斜線部分) = $1,625 \text{ 円} \times 480 \text{ 月}(*1) - 779,300 \text{ 円} \times \frac{480 \text{ 月}}{480 \text{ 月}} = 700 \text{ 円}$ (円未満四捨五入)

(*1) 本当は24月+480月+60月=564月であるが、「上限が480月」と規定されているので、経過的加算に関しては「切り捨てで損している」ことになる。ただし、報酬比例部分(老齢厚生年金)には48月分は反映され、年金受取額は増額する。

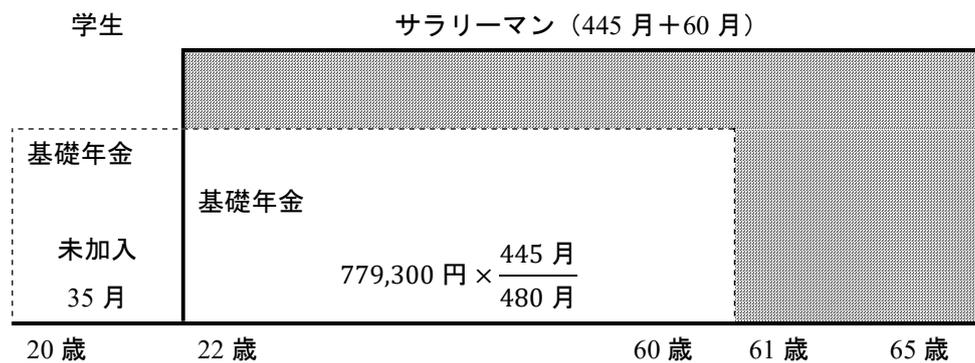
老齢基礎年金 = $779,300 \text{ 円} \times \frac{480 \text{ 月}}{480 \text{ 月}} = 779,300 \text{ 円}$ (円未満四捨五入)

パターン3 学生時代未加入、22歳で就職（厚生年金加入）、65歳で退職

大学在学中に年金保険料未納付で、就職して65歳まで勤務。この場合、基礎年金の算定額は未納分だけ少なく。

しかし、60歳を越えて65歳まで勤務したため経過的加算がその減少額を補てんする。だから損はない。

よって「505月も厚生年金に加入して保険料を納めているのに、基礎年金を満額もらえないのはおかしい」というわけではない。



$$\text{経過的加算(斜線部分)} = 1,625 \text{ 円} \times 480 \text{ 月} (*1) - 779,300 \text{ 円} \times \frac{445 \text{ 月}}{480 \text{ 月}} = 57,524 \text{ 円 (円未満四捨五入)}$$

(*1) 本当は 445 月 + 60 月 = 505 月であるが、「上限が 480 月」。

$$\text{老齢基礎年金} = 779,300 \text{ 円} \times \frac{445 \text{ 月}}{480 \text{ 月}} = 722,476 \text{ 円 (円未満四捨五入)}$$